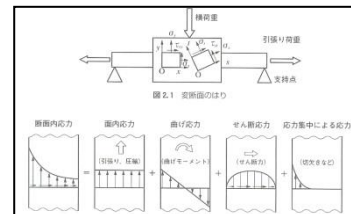


【機械系】

① 機械設計

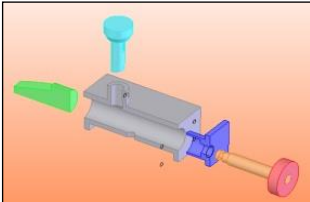
※朱書きの受講料は訂正済みの額です。

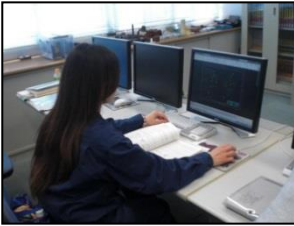
実施場所	ポリテクセンター愛媛		
機械設計のための総合力学 Renew	定員	10名	
	受講料	30,000円/名	
コース番号	日程	実施時間	
X2601	2/26(水), 27(木), 28(金) [3日間]	各日 9:00~16:00	
訓練内容	<p>機械設計者に必要な機械力学及び材料力学を習得します。 機械設計や治工具設計による高付加価値をめざして、機械の力学や材料の強度設計、また、機械要素設計などの詳細設計に必要な力学の全般を学習します。</p> <p>1. 強度計算の重要性 2. 機械の力学 3. 材料の静的強度計算 4. 機械要素の強度計算</p> <p>※高度ポリテクセンターのセミナーです。(実施会場:ポリテクセンター愛媛) 講師: 牧野機械設計事務所 代表 牧野 雅和 (予定)</p>		
対象者	機械設計・製品設計に従事する方		
主な使用機器	持参品	筆記用具、関数電卓	
備考	機械力学や材料力学の内容を知り、設計業務へ活用できるようにします。 受講決定通知書・受講票・請求書は、高度ポリテクセンターで発行します。		

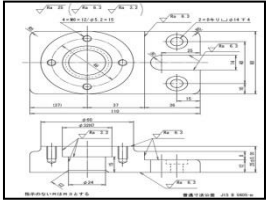


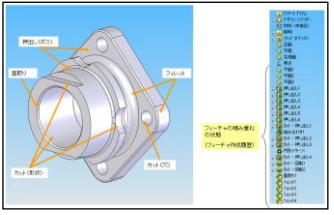
実施場所	ポリテクセンター愛媛		
治具設計の勘どころ (ワーク保持のポイントと注意点)	定員	10名	
	受講料	23,000円/名	
コース番号	日程	実施時間	
X2691	7/24(水), 25(木) [2日間]	各日 9:00~16:00	
訓練内容	<p>治具設計における設計作業の技能高度化をめざして、設計時の問題点 (ワークの位置決め箇所・クランプ位置・クランプ力・治具の扱い及び作業性・材料・精度・コストなど) の回避方法を含め、組付け治具における設計手法とポイントを習得します。</p> <p>1. 組付け治具総論 2. 組付け治具設計の要点 3. 組付け治具設計実習 4. まとめ</p> <p>※高度ポリテクセンターのセミナーです。(実施会場:ポリテクセンター愛媛) 講師: 牧野機械設計事務所 代表 牧野 雅和 (予定)</p>		
対象者	機械設計・開発及び自動化システムに従事する技能・技術者、またはその候補者		
主な使用機器	メカニズムモデル	持参品	筆記用具、関数電卓
備考	受講決定通知書・受講票・請求書は、高度ポリテクセンターで発行します。		



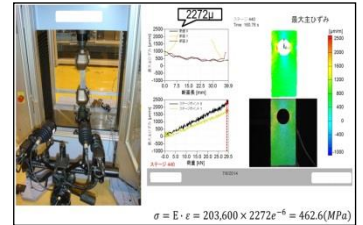
実施場所	ポリテクセンター愛媛			
3次元CADを活用したアセンブリ技術			定員	10名
			受講料	13,000円/名
コース番号	日程	実施時間		
4M181	6/20(木), 21(金) [2日間]	各日 9:00~16:00		
4M182	11/27(水), 28(木) [2日間]	各日 9:00~16:00		
訓練内容	<p>アセンブリの機能を正しく理解し、組立状態の検証や組み立てをしながらの部品データの構築（トップダウン方法）などについて学んでいきます。また、図面データでのアセンブリチェックなどの作業をしていきます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 設計について 2. アセンブリ方法 3. 検証ツールとアセンブリ 4. 検証作業 			
対象者	機械設計・製品設計に従事する方			
主な使用機器	3次元CAD (SolidWorks)	持参品	筆記用具	
備考				

実施場所	ポリテクセンター愛媛			
2次元CADによる機械設計技術			定員	10名
			受講料	13,000円/名
コース番号	日程	実施時間		
4M091	5/22(水), 23(木), 24(金) [3日間]	各日 9:00~16:00		
4M092	8/27(火), 28(水), 29(木) [3日間]	各日 9:00~16:00		
4M093	2/12(水), 13(木), 14(金) [3日間]	各日 9:00~16:00		
訓練内容	<p>機械設計／機械製図の生産性の向上をめざして、効率化・適正化・最適化などに向けた図面の作図を通して、CADを使用する場合の環境の構築、効果的かつ効率的な使用方法及びデータ管理方法について習得します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 作図コマンド及び編集コマンドの正しい使用方法の確認 2. 基本・詳細設計での作図 3. 機械図面作成の効率化 4. 設計変更に対応する図面データの作成 5. 応用実習 			
対象者	機械設計に従事する方			
主な使用機器	2次元CAD AutoCAD2018	持参品	筆記用具	
備考	2次元CADを使って、より効率的な設計業務を行う方法を学ぶことができます。			

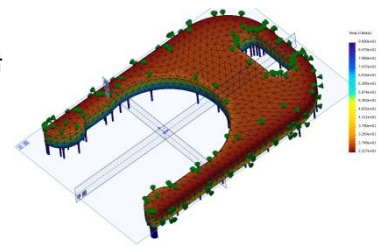
実施場所	ポリテクセンター愛媛		
切削加工を考慮した機械設計製図	定員	10名	
	受講料	12,000円/名	
コース番号	日程	実施時間	
4M171	4/5(金), 8(月) [2日間]	各日 9:00~16:00	
4M172	10/9(水), 10(木) [2日間]	各日 9:00~16:00	
訓練内容	<p>工作機械・加工法・測定・表面性状に関する理解を深め、機械図面で必要になる表現方法や記号などを適切に付加できるようにし、設計業務や加工業務を円滑に遂行できる能力を習得します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 機械製図概要 2. 製図と図面 3. 加工を意識した設計製図 4. 表面性状の理解と製図 		
対象者	機械設計・製品設計・機械加工に従事する方		
主な使用機器	表面粗さ測定機、真円度測定機 汎用工作機械	持参品	筆記用具、関数電卓
備考			

実施場所	ポリテクセンター愛媛		
設計に活かす3次元CADソリッドモデリング技術 Renew	定員	10名	
	受講料	15,000円/名	
コース番号	日程	実施時間	
4M121	5/29(水), 30(木), 31(金) [3日間]	各日 9:00~16:00	
4M122	10/1(火), 2(水), 3(木) [3日間]	各日 9:00~16:00	
訓練内容	<p>製品設計業務における効率化・最適化(改善)に向けた「製品(部品)機能=フィーチャー」ととらえた開発・設計への3次元CAD活用方法、図面の活用及び設計検討などの検証方法を習得します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 3次元CAD概要 2. 拘束条件・親子関係・基準について 3. 設計を意識したモデリング方法 4. 類似品設計の効率化 		
対象者	機械設計・製品設計に従事する方		
主な使用機器	3次元CAD (SolidWorks)	持参品	筆記用具
備考	設計で使える3次元CADの正しい考え方を知ることができます。		

実施場所	ポリテクセンター愛媛		
設計者 C A E を活用した構造解析技術	定 員	10 名	
	受 講 料	18,000 円/名	
コース番号	日 程	実施時間	
4M191	11/7(木), 8(金) [2 日間]	各日 9:00~17:00	
訓 練 内 容	<p>設計業務における要求仕様に対する評価技術の高度化をめざして、機械構造における設計品質の向上に有用な 3 次元 C A D / C A E システムを使用し、固有値・座屈・強度・剛性などの構造解析の長所・短所を理解し、さらに解析結果の評価方法を習得します。</p> <p>1. 設計と構造解析概論 2. 有限要素メッシュと精度 3. モデル化 4. 各種物理現象 5. ソルバ 6. 課題実習 7. 解析事例及びモデリング評価 8. 総合実習 9. 総括及び評価</p> <p>※講師：鈴木良之（高度ポリテクセンター）</p>		
対 象 者	機械設計・製品設計に従事する方		
主な使用機器	3次元 C A D / C A E システム (SolidWorks)	持 参 品	筆記用具、関数電卓
備 考			

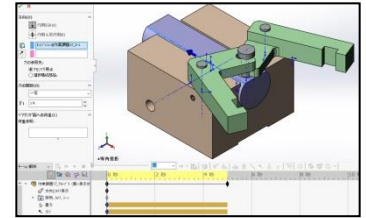


実施場所	ポリテクセンター愛媛		
New 設計者 C A E を活用した流体・熱流体解析	定 員	10 名	
	受 講 料	33,000 円/名	
コース番号	日 程	実施時間	
C4231	12/5(木), 6(金) [2 日間]	各日 9:00~17:00	
訓 練 内 容	<p>小型化・高精度化する製品開発の生産性の向上をめざして、熱設計の適正化・最適化（改善）・安全性向上に向けて、流体、伝熱、対流及び輻射を含めた熱流体の理論と有限要素法の特徴を理解し、モデル化、境界条件設定、メッシュ分割による解析結果の違いについて習得し、実習を通して熱設計の活用、結果の評価法などを習得します。</p> <p>1. 流体力学概要 2. 流体解析概要 3. 流体解析演習問題 4. 熱解析概要 5. 熱流体解析演習</p> <p>※高度ポリテクセンターのセミナーです。（実施会場：ポリテクセンター愛媛）</p>		
対 象 者	機械設計・製品設計に従事する方		
主な使用機器	3次元 C A D / C A E システム (SolidWorks)	持 参 品	筆記用具、関数電卓
備 考			



※朱書きの受講料は訂正済みの額です。

実施場所	ポリテクセンター愛媛		
New 設計者 C A E を活用した機構解析技術	定 員	10 名	
	受 講 料	29,000 円/名	
コース番号	日 程	実施時間	
C4261	2/20(木), 21(金) [2日間]	各日 9:00~16:00	
訓練内容	<p>試作／解析／評価の生産性向上をめざして、製品開発において機構部設計の効率化や最適化に向けた機構設計の C A E 活用と機構部のモデル化や接合部の設定実習などを通して、実物の機械的挙動を想定した製品全体の最適化設計へ適用できる機械設計の技能・技術について習得します。</p> <p>1. 機構解析概要 2. 機構解析演習（単純な機構） 3. 接触体解析 4. 弾性体解析</p> <p>※高度ポリテクセンターのセミナーです。（実施会場：ポリテクセンター愛媛）</p>		
対 象 者	機械設計・製品設計に従事する方		
主な使用機器	3次元 C A D / C A E システム (SolidWorks)	持 参 品	筆記用具、関数電卓
備 考			



② 機械加工

★当ページの2コース（「旋削加工の理論と実際」、「旋盤加工技術」）は、セット受講（※）になります。

※セット受講：「4M031 + 4M351」、「4M032 + 4M352」

実施場所	ポリテクセンター愛媛		
旋削加工の理論と実際 Renew 旧コース名：旋盤のテクニック	定員	10名	
	受講料	10,000円/名	
コース番号	日程	実施時間	
4M031	4/11(木), 12(金) [2日間]	各日 9:00~16:00	
4M032	10/21(月), 22(火) [2日間]	各日 9:00~16:00	
訓練内容	<p>旋削加工の理論を理解し、適切な加工条件の設定を行える能力を習得していきます。旋削加工における理論と実際の相違点などもあることを理解し、問題解決ができるようにしていきます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 旋削加工概論 2. 切削加工3条件 3. 工具材質と被削材材質について 4. 切削抵抗について 5. 表面粗さと送り速度について 		
対象者	機械加工業務に従事する方		
主な使用機器	タキザワ：TAL-460 オークマ：LS540	持参品	筆記用具、作業服、作業帽、安全靴、保護メガネ
備考			

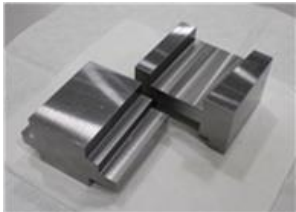



実施場所	ポリテクセンター愛媛		
旋盤加工技術 Renew 旧コース名：旋盤加工のテクニック	定員	10名	
	受講料	14,000円/名	
コース番号	日程	実施時間	
4M351	4/15(月), 16(火), 17(水) [3日間]	各日 9:00~16:00	
4M352	10/23(水), 24(木), 25(金) [3日間]	各日 9:00~16:00	
訓練内容	<p>汎用機械加工の生産性の向上をめざして、効率化・最適化（改善）に向けた加工実習を通して、加工方法の検討や段取り等、実践的な旋盤作業に関する技能・技術を習得します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 心出し作業、工具取付け 2. 各条件設定 3. 旋削加工方法（外径、溝、ローレット、内径、ねじ） 4. 荒加工・仕上げ加工（加工工程について） 		
対象者	機械加工業務に従事する方		
主な使用機器	タキザワ：TAL-460 オークマ：LS540	持参品	筆記用具、作業服、作業帽、安全靴、保護メガネ
備考			

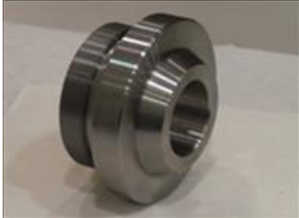



★当ページの2コース（「フライス加工の理論と実際」、「フライス盤加工技術」）は、セット受講（※）になります。

※セット受講：「4M041 + 4M371」、「4M042 + 4M372」

実施場所	ポリテクセンター愛媛		
フライス加工の理論と実際 Renew		定 員	8名
旧コース名：フライス盤のテクニク		受 講 料	11,000円/名
コース番号	日 程	実施時間	
4M041	4/22(月), 23(火) [2日間]	各日 9:00~16:00	
4M042	10/28(月), 29(火) [2日間]	各日 9:00~16:00	
訓練内容	<p>フライス加工の理論を理解し、適切な加工条件を行える能力を習得していきます。フライス加工における理論と実際の相違点などもあることを理解し、問題解決ができるようにしていきます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. フライス加工概論 2. フライス加工3条件 3. 工具材質と被削材材質について 4. エンドミルにおける加工の特徴 5. 切削抵抗 6. 表面粗さと送り速度について 		
対 象 者	機械加工業務に従事する方		
主な使用機器	立フライス盤 イワシタ 2VB	持 参 品	筆記用具、作業服、作業帽、安全靴、保護メガネ
備 考			

実施場所	ポリテクセンター愛媛		
フライス盤加工技術 Renew		定 員	8名
旧コース名：フライス盤のテクニク		受 講 料	15,000円/名
コース番号	日 程	実施時間	
4M371	4/24(水), 25(木), 26(金) [3日間]	各日 9:00~16:00	
4M372	10/30(水), 31(木), 11/1(金) [3日間]	各日 9:00~16:00	
訓練内容	<p>汎用機械加工の生産性の向上をめざして、効率化・最適化（改善）に向けた加工実習を通して、加工方法の検討や段取り等、実践的な旋盤作業に関する技能・技術を習得します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. フライス盤、パイスなどの精度確認 2. 六面体加工（セッティング時の問題点） 3. 各条件設定 4. エンドミル加工（段、溝、勾配） 		
対 象 者	機械加工業務に従事する方		
主な使用機器	立フライス盤 イワシタ 2VB	持 参 品	筆記用具、作業服、作業帽、安全靴、保護メガネ
備 考			

実施場所	ポリテクセンター愛媛			
NC旋盤プログラミング技術			定員	10名
			受講料	17,000円/名
コース番号	日程		実施時間	
4M051	5/14(火), 15(水), 16(木), 17(金) [4日間]		各日 9:00~16:00	
4M052	11/19(火), 20(水), 21(木), 22(金) [4日間]		各日 9:00~16:00	
訓練内容	<p>NC旋盤加工に必要とされるプログラムに関する知識を習得するとともに、現場で必要とされる段取り作業・プログラムチェック作業等について、加工課題を通して習得します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. NC旋盤の概要 2. 各種機能と応用 3. プログラミング課題実習 4. 段取り作業及び加工実習 5. まとめ 			
対象者	機械加工業務に従事する方			
主な使用機器	CNC旋盤：DMG森精機 NLX2000Y-500	持参品	筆記用具、作業服、作業帽、安全靴、関数電卓	
備考				

実施場所	ポリテクセンター愛媛			
マシニングセンタプログラミング技術			定員	10名
			受講料	20,000円/名
コース番号	日程		実施時間	
4M081	6/4(火), 5(水), 6(木), 7(金) [4日間]		各日 9:00~16:00	
4M082	2/4(火), 5(水), 6(木), 7(金) [4日間]		各日 9:00~16:00	
訓練内容	<p>NC加工に必要とされるプログラムに関する知識を習得するとともに、現場で必要とされる段取り作業・プログラムチェック作業等について、加工課題を通して習得します。(FANUCの制御装置も含めて説明します。)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. マシニングセンタ概要及びプログラム 2. 切削条件の検討 3. 加工段取りの検討 4. 総合課題実習 5. まとめ 			
対象者	機械加工業務に従事する方			
主な使用機器	マシニングセンタ：オークマ MB-46VA OSP-P200M	持参品	筆記用具、作業服、作業帽、安全靴、関数電卓	
備考				


実施場所	ポリテクセンター愛媛		
NC旋盤加工技術（応用編）	定員	10名	
	受講料	20,000円/名	
コース番号	日程	実施時間	
4M391	6/26(水), 27(木), 28(金) [3日間]	各日 9:00~16:00	
訓練内容	<p>生産現場における高精度・高能率加工に対応した職務が遂行できるよう、実践的なプログラム(複合形固定サイクル等)を理解し、プログラミングをより効率化する知識や工具補正の適切な使い方と加工方法を習得します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 概要 2. 応用プログラム 3. プログラミング課題実習(技能検定2級課題作成) 4. 段取り作業及び加工実習 5. まとめ 		
対象者	機械加工業務に従事する方		
主な使用機器	CNC旋盤: DMG森精機 NLX2000Y-500	持参品	筆記用具、作業服、作業帽、安全靴、関数電卓
備考			

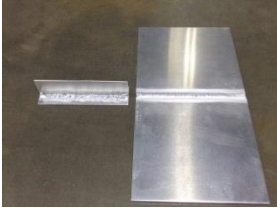



実施場所	ポリテクセンター愛媛		
New マシニングセンタ加工技術（応用編）	定員	10名	
	受講料	20,000円/名	
コース番号	日程	実施時間	
4M401	3/4(水), 5(木), 6(金) [3日間]	各日 9:00~16:00	
訓練内容	<p>加工課題実習を通じて、ツーリングや治具・取付具、各種工具等に関する知識と、加工精度に影響する諸要因や各種加工のための段取り作業のポイント、更なる精度向上やサイクルタイム短縮等に役立つ技能・技術を習得します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 段取り作業のポイント 2. プログラミング時間の短縮 3. 加工課題実習 		
対象者	機械加工業務に従事する方		
主な使用機器	マシニングセンタ: オークマ MB-46VA OSP-P200M	持参品	筆記用具、作業服、作業帽、安全靴、関数電卓
備考			



③ 金属加工／成形加工

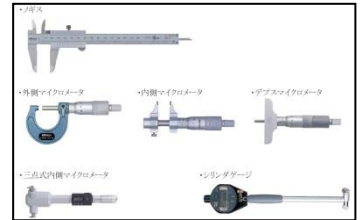
実施場所	ポリテクセンター愛媛		
ステンレス鋼のTIG溶接技能クリニック		定員	8名
		受講料	16,500円/名
コース番号	日程	実施時間	
4M531	7/12(金), 13(土) [2日間]	各日 9:00~16:00	
4M532	10/21(月), 22(火) [2日間]	各日 9:00~16:00	
4M533	1/10(金), 11(土) [2日間]	各日 9:00~16:00	
訓練内容	<p>溶接加工の現場力強化をめざして、現在の習熟度を確認し、その結果に基づいたステンレス鋼のTIG溶接作業の各種継手の溶接実習を通して、技能高度化に向けた適正な溶接施工に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得します。</p> <p>1. ステンレス鋼種選定のポイント 2. すみ肉・突合せ溶接作業 3. 溶接欠陥と対策</p>		
対象者	アーク溶接作業に従事する技能・技術者等であって指導的・中核的な役割を担う方、またはその候補者		
主な使用機器	パナソニック：デジタル アナログ ダイヘン：デジタル	持参品	作業服、作業帽、安全靴、保護具、遮光面、筆記用具
備考	<ul style="list-style-type: none"> 各種板厚に応じた突合せ、すみ肉を適正な強度でできるようになります。 低ひずみをめざした溶接を習得できます。 		

実施場所	ポリテクセンター愛媛		
アルミニウム合金のTIG溶接技能クリニック		定員	8名
		受講料	16,000円/名
コース番号	日程	実施時間	
4M541	11/23(土), 24(日) [2日間]	各日 9:00~16:00	
訓練内容	<p>溶接加工の現場力強化をめざして、現在の習熟度を確認し、その結果に基づいたアルミニウム及びその合金のTIG溶接作業の各種継手の溶接実習を通じて、技能高度化に向けた適正な溶接施工に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得します。</p> <p>1. アルミニウム合金選定のポイント 2. すみ肉・突合せ溶接作業 3. 溶接欠陥と対策</p>		
対象者	TIG溶接作業に従事する技能・技術者等であって指導的・中核的な役割を担う方、またはその候補者		
主な使用機器	パナソニック：デジタル アナログ ダイヘン：デジタル	持参品	作業服、作業帽、安全靴、保護具、遮光面、筆記用具
備考	<ul style="list-style-type: none"> 各種板厚に応じた突合せ、すみ肉を適正な強度でできるようになります。 低ひずみをめざした溶接を習得できます。 		

実施場所	ポリテクセンター愛媛		
New 溶接技量の把握と補修法	定員	10名	
	受講料	28,500円/名	
コース番号	日程	実施時間	
4M601	9/14(土), 28(土) [2日間]	各日 9:00~16:00	
訓練内容	<p>溶接加工の現場力強化をめざして、技能高度化に向けた習熟度の見える化及びその結果に基づいた補修法の実習を通して、技能高度化に必要な溶接施工に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の解決手法を習得します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 試験方法と建築鉄骨業界における基準 2. 選択方式による習熟度確認実習 3. 各試験による評価 4. 欠陥に対する補修法 		
対象者	アーク溶接作業に従事する技能・技術者等であって指導的・中核的な役割を担う方、またはその候補者		
主な使用機器	被覆アーク溶接機、半自動溶接機、TIG溶接機のうち1つを選択	持参品	作業服、作業帽、安全靴、保護具、遮光面、筆記用具
備考	・過去に「被覆アーク溶接実践技術」、「半自動アーク溶接実践技術」を受講された方におすすめのコースです。		

④ 測定・検査

実施場所	ポリテクセンター愛媛		
New 精密測定技術（実践測定編）	定員	10名	
	受講料	9,000円/名	
コース番号	日程	実施時間	
4M301	4/9(火), 10(水) [2日間]	各日 9:00~16:00	
4M302	10/16(水), 17(木) [2日間]	各日 9:00~16:00	
訓練内容	<p>実践的な寸法測定実習を通して、精密で信頼性の高い測定を行うための理論を学び、測定器の定期検査方法を含めた正しい取り扱いと、測定方法、データ活用、誤差要因とその対処に必要な技能・技術を習得します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 測定の重要性 2. ノギスの測定 3. マイクロメータの測定 4. ダイヤルゲージでの測定 5. 加工現場での測定の問題点 		
対象者	検査・品質・機械部品加工技術・設計に従事する方		
主な使用機器	ノギス、マイクロメータ、ダイヤルゲージ、プロックゲージ、定盤、シリンダゲージ、限界ゲージ、デプスマイクロメータ、サインバー、ピンゲージ	持参品	関数電卓、筆記用具
備考			



実施場所	ポリテクセンター愛媛		
精密測定技術（ばらつきの原因と対策編） Renew	定員	10名	
	受講料	10,000円/名	
コース番号	日程	実施時間	
4M011	9/3(火), 4(水) [2日間]	各日 9:00~16:00	
4M012	11/5(火), 6(水) [2日間]	各日 9:00~16:00	
訓練内容	<p>精度、信頼性の高い測定を行うために必要な理論を活用し、正しい測定器の使用方法に関する知識を学びます。測定時のばらつきの原因と対策ができることにより、より精密で正確な測定ができる技能・技術を習得します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 測定器に関する知識 2. 各種測定器の測定実習及び日常点検 3. 測定時のばらつきの要因 4. 各ばらつき要因に対する対策方法 		
対象者	検査・品質・機械部品加工技術・設計に従事する方		
主な使用機器	ノギス、マイクロメータ、ダイヤルゲージ、プロックゲージ、ダイヤルゲージテスタ、キャリパーチェッカー、オプティカルフラット、オプティカルパラレル	持参品	関数電卓、筆記用具
備考			



実施場所	ポリテクセンター愛媛		
超音波探傷技術による欠陥評価	定員	6名	
	受講料	21,000円/名	
コース番号	日程	実施時間	
4M561	8/7(水), 8(木) [2日間]	各日 9:00~16:30	
4M562	2/17(月), 18(火) [2日間]	各日 9:00~16:30	
訓練内容	<p>機械・精密測定／機械検査の現場力強化をめざして、技能高度化に向けた実践的な超音波探傷実習及び評価演習を通して、実際に起こりうる検査・評価上での問題点の把握及び解決手法を習得します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 超音波探傷試験理論 2. 垂直探傷の応用 3. 斜角探傷の応用 4. 欠陥の評価 		
対象者	溶接・検査作業に従事している技能・技術者等であって指導的・中核的な役割を担う方、またはその候補者		
主な使用機器	USM-35XJE、UI-25	持参品	筆記用具
備考	超音波探傷検査の実務の再確認（習熟）に最適です。		



実施場所	ポリテクセンター愛媛		
建築鉄骨設計に活かす超音波探傷技術	定員	10名	
	受講料	7,000円/名	
コース番号	日程	実施時間	
4M571	3/2(月), 3(火) [2日間]	各日 9:00~16:00	
訓練内容	<p>建築鉄骨設計の設計力強化をめざして、技能高度化に向けた超音波探傷技術を理解し、実際に起こりうる品質上の問題とその解決手法を理解することで、溶接部のきずの良否判定ができる超音波探傷技術を習得します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 探傷のしくみ 2. 超音波の伝わり方 3. 超音波の反射と通過及び屈折 4. 探傷装置、試験片 		
対象者	建築鉄骨設計に従事している技能・技術者等であって指導的・中核的な役割を担う方、またはその候補者		
主な使用機器	USM-35XJE、UI-25	持参品	筆記用具、超音波探傷試験Iテキスト、問題集
備考	4M581コースとのセット受講をお勧めします。		



実施場所	ポリテクセンター愛媛		
建築鉄骨製品検査に活かす超音波探傷技術	定員	10名	
	受講料	7,000円/名	
コース番号	日程	実施時間	
4M581	3/10(火), 11(水) [2日間]	各日 9:00~16:00	
訓練内容	<p>建築鉄骨製品検査の現場力強化をめざして、技能高度化に向けた超音波探傷の要点確認実習を通して、実際に起こりうる品質上の問題とその解決手法を理解することで、溶接部のきずの良否判定ができる超音波探傷技術を習得します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 垂直探傷の原理、要点、実施 2. 斜角探傷の原理、要点、実施 3. まとめ 		
対象者	建築鉄骨製品検査に従事している技能・技術者等であって指導的・中核的な役割を担う方、またはその候補者		
主な使用機器	USM-35XJE、UI-25	持参品	筆記用具、超音波探傷試験Iテキスト、問題集
備考	4M571コースとのセット受講をお勧めします。		



⑤ 生産設備保全

実施場所	ポリテクセンター愛媛		
生産現場の機械保全技術（実務編）		定員	10名
		受講料	21,000円/名
コース番号	日程	実施時間	
4M141	11/11(月), 12(火) [2日間]	各日 9:00~16:00	
訓練内容	<p>機械保全の現場力強化をめざして、技能高度化、故障対応・予防に向けた機械要素の保全実習を通して、機械を構成する部品の損傷及びトラブルの原因を理解し、機械装置のトラブルを未然に防ぐための設備診断・保全に関する技能と技術を習得します。</p> <p>1. 機械保全概要とトラブル事例 4. 締結に関する保全 2. 油空圧機器関係の保全 5. 振動診断と保全 3. 伝達系保全 6. 現場保全の問題解決</p> <p>※講師：竹野 俊夫（高度ポリテクセンター）</p>		
対象者	生産現場の機械保全作業に従事する技能・技術者等であって指導的・中核的な役割を担う方、またはその候補者		
主な使用機器	作業工具一式、油圧装置一式、 振動測定装置一式、回転装置一式	持参品	筆記用具、作業帽、作業服、安全靴
備考	トラブル事例から機械要素部品の見方と保全方法を学びたい方に役立つ内容です。		



実施場所	ポリテクセンター愛媛		
機械保全実践技術（事例・解決編）		定員	10名
		受講料	24,000円/名
コース番号	日程	実施時間	
4M131	1/29(水), 30(木), 31(金) [3日間]	各日 9:00~16:00	
訓練内容	<p>機械保全の現場力強化及び技能の継承をめざして、技能高度化、故障対応・予防に向けた機械設備のメンテナンス方法を理解し、現場で起きるトラブル事例をもとにその原因について考察し、トラブルの解決策及びトラブルを発見するための設備の見方について習得します。</p> <p>1. 機械の主要構成要素 5. 油圧及び空気圧機器 2. 材料の機械的性質と検査 6. 他社で発生した事例と解決方法 3. 転がり軸受けの損傷と原因対策 7. 成果発表及び確認 4. 歯車の損傷と原因対策</p> <p>※講師：竹野 俊夫（高度ポリテクセンター）</p>		
対象者	機械及び設備の製造・保全業務に従事する技能・技術者等であって指導的・中核的な役割を担う方、またはその候補者		
主な使用機器	測定器・転がり軸受・歯車・潤滑油・設備 診断システム	持参品	筆記用具、作業帽、作業服、安全靴
備考	トラブル事例から機械要素部品の見方と保全方法を学びたい方に役立つ内容です。		

